

中小企業向け自家消費型太陽光導入のスキーム比較

一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構(略称 RDo)

	PPA	リース	割賦	Roof Plus
最大メリット	費用負担ゼロ「電気料金削減内で支払」	月々の出費アリ	月々の出費アリ	費用負担ゼロ「電気料金削減内で支払」
概要	<p>「PPA」とは、発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みです（維持管理は需要家が行う場合もあります）「第三者所有モデル」とも言われ、<b>最長 20 年程度</b>の資金調達効果があります。</p> <p>※PPA : Power Purchase Agreement (電力購入契約) の略。</p>	<p>「リース」とは、リース事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、租税公課(固定資産税等)の支払い代行を行う取組です。</p> <p>需要家はリース事業者に対して月々のリース料金を支払う仕組みで <b>5～10 年程度</b>の資金調達が可能です。</p> <p>※法定耐用年数によってリース最短期間が異なります。</p>	<p>「割賦」とは、リース事業者等が太陽光発電設備を工務会社から購入し、長期の分割払いで需要家に設備を提供する取組で、租税公課等は自社で支払います。</p> <p>需要家はリース事業者等に対して月々の割賦料金を支払う仕組みで <b>5～10 年程度</b>の資金調達が可能です。</p> <p>※基本的に 7 年超の取組は敬遠されがちです。</p>	<p>「Roof Plus」とは、中小企業のための自家消費型太陽光導入 (SDGs) 支援サービスです。<a href="#">再エネ普及団体(RDo)</a>と、リース、損保が開発した「<a href="#">初期費用負担ゼロスキーム</a>」</p> <p><b>15 年間の分割払い契約に 5 つのサービスがパッケージ化</b>された国内初の取り組みです。企業の「SDGs 貢献活動」※1 を PR する場を提供するほか、自治体と連携して導入企業の SDGs <a href="#">目標 7.13</a> の貢献実績を公開します。</p> <p>※1.例 : PV 導入による<a href="#">地域脱炭素(CO2-t 削減量②③)</a>貢献等</p> <p><b>(パッケージサービスの内容)</b></p> <p>①.遠隔監視による稼働率監視(常時)                  ②.CO2 削減量の定期報告(毎月)                  ③.CO2 削減認証サービス発行(毎年)                  ④.パワコンの 20 年間維持保証 ※2                  ※2.他にない<b>瑕疵保証(メーカー倒産リスク・工事費含む)</b>                  ⑤.企業の SDGs 貢献度を評価・PR(自治体・RDo)</p>
設備所有権	PPA 事業者	リース会社	需要家	需要家
メリット	<p>初期の「投資負担ゼロ」、使用した分だけの電力料金払い。自家消費しなかった電気は PPA 事業者が買い取るケースがある(一部 売電収入期待)</p> <p>設備はオフバランス調達が可能なケースがある※1 維持管理・メンテナンスの費用は基本的に発生しない</p>	<p>初期の「投資負担ゼロ」、使用量に関わらず定額払い。発電した電気はすべて需要家のものになり、需要家は自家消費をして余った電力を電力会社へ売電することも可能です。(売電収入期待)</p>	<p>初期の「投資負担ゼロ」、使用量に関わらず定額払い。発電した電気はすべて需要家のものになり、需要家は自家消費をして余った電力を電力会社へ売電することも可能。(売電収入期待)</p> <p>イニシャルに対する節税(10%税額控除または即時償却)でライフサイクルコスト低減(中小企業経営強化税制適用時)</p>	<p>初期の「投資負担ゼロ」、使用量に関わらず定額払い。発電した電気はすべて需要家のものになり、需要家は自家消費をして余った電力を電力会社へ売電することも可能。(売電収入期待)</p> <p>売買総額に対する節税(10%税額控除または即時償却)が可能で PPA 等の懸念である将来の電力低減リスクに対応します。</p> <p>パネル・パワコンの 20 年保障サービス④があり、突出コストを回避)</p> <p>※2 (メーカーの倒産リスク、工事費用含む補償サービス)</p>
デメリット	<p>発電がない場合も基本料を支払うケースがある</p> <p>契約形態によってはオフバランスが認められないケースがある。(例:みなし電気料金)※1</p> <p>※.近年、太陽光設備の長期の動産総合保険(長期)を損保会社がうけつけない傾向があるため、保険料が大きく変動した場合、超過分を需要家に請求される可能性がある。</p>	<p>オフバランスは基本的に認められない。</p> <p>維持管理・メンテナンス費用は、別途発生する(パワコン等の保証期間以降、突出コストの)可能性がある。</p> <p>※.動産総合保険は自社付保となるケースがある。</p> <p><b>リース期間が短いので「電気料金削減&lt;リース料」</b></p>	<p>資産計上管理をする必要がある。</p> <p>維持管理・メンテナンス費用は、別途発生する (パワコン等の保証期間以降、突出コストの)可能性がある。</p> <p>※.動産総合保険は自社に付保義務がある。</p> <p><b>割賦期間が短いので「電気料金削減&lt;リース料」</b></p>	<p>資産計上管理をする必要がある。</p> <p>※.動産総合保険は自社に付保義務がある。</p>
課題	<p>信用評価 <u>50 点以下は取組対象外</u></p> <p>300kW 未満の<u>小規模も対象外</u></p>	<p>信用評価 50 点以下の長期リースは取組対象外</p> <p>工務会社は自社で見つける必要がある</p>	<p>信用評価 50 点以下の長期割賦は取組対象外</p> <p>工務会社は自社で見つける必要がある</p>	<p><u>信用評価 50 点前後から取組対象として可能</u></p> <p><u>50kW～の小規模設備も設置可能な工務会社との関係あり</u></p>

中小企業むけ自家消費型太陽光導入のスキーム比較

一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構(略称 RDo)

民間事業者等	支援可能な省エネ・再エネ設備	事業者からのメニュー紹介文	費用
<p>一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構(略称 RDo)</p>	<p>【スキーム】 名称:Roof Plus</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期投資負担ゼロ(インシャルレススキーム)で、初年度からの電力削減メリットをご期待いただけます。</li> <li>・中小企業経営強化税制適用者には、10%税額控除または、即時償却メリットを初年度に先取いただけますので将来の電力料金低減時のリスク回避が可能です。</li> </ul> <p>【対象】: 自家消費型太陽光 (50kW~300kW)</p> <p>【問い合わせ】 一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構 (略称 RDo)</p> <p>E-mail / <a href="mailto:info@rdo2050.org">info@rdo2050.org</a> URL / <a href="https://rdo2050.org/">https://rdo2050.org/</a></p>	<p>○費用負担ゼロ「電気料金削減内で支払」</p> <p>「Roof Plus」は、中小企業のための自家消費型太陽光導入(SDGs)支援サービスです。再エネ普及団体(RDo)と、リース、損保会社が共同開発した「初期費用負担ゼロスキーム」で、15年間の信用補完型割賦契約に5つのサービスがパッケージ化された国内初の取り組みです。</p> <p>企業の「SDGs 貢献活動」※1をPRする場を提供するほか、大阪府と連携して導入企業のSDGs目標7.13の貢献実績を公開します。</p> <p>※1.例：PV導入による地域脱炭素(CO2-t削減量②③)貢献等 (パッケージサービスの内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①.遠隔監視による稼働率監視(常時)</li> <li>②.CO2削減量の定期報告(毎月)</li> <li>③.CO2削減認証サービス発行(毎年)</li> <li>④.太陽光・パワコンの20年間維持保証 ※2</li> </ol> <p>※2.他にない維持保証(メーカー倒産リスク・工事費含む補償)</p> <p>⑤.企業のSDGs貢献度を評価・PR(自治体・RDo)</p>	

中小企業むけ自家消費型太陽光導入のスキーム比較

一般社団法人 日本再生可能エネルギー地域資源開発機構(略称 RDo)

Q1.Roof Plus の最大メリット

Roof Plus 7つのメリット	概要	しくみ
①.初期投資 費用負担ゼロ	・インシャルレス導入スキーム(簡易審査)を活用して、初期費用負担ゼロで初年度からの電気代削減メリットが期待できます。	パネル・パワーコンディショナー20年保証、常時監視サービス、駆けつけ対応、認証機関によるCO2削減量報告をすべてパッケージ化した15年間の分割払いです。
②.メンテナンス維持コストゼロ	・パネル・パワーコンディショナーの動きを常時遠隔監視しています。緊急時には駆けつけ無償サービスが対応しますのでご安心いただけます。	遠隔監視による24時間常時監視体制で、異常を発見次第、駆けつけ対応を行います。
③.パネル・パワーコンディショナーの突出コスト20年間ゼロ	・安心の故障修理サービス(無償)が20年間継続します。メーカー保証期間終了後はRoof Plus保証が引継ぎ、合計20年間保証を提供致します。またメーカー自体が倒産した場合の保証もセットされています。	メーカー保証期間はメーカーの保証規定に沿った修理サービスとなります。メーカー保証期間満了後の保証(①部品代・材料費 ②作業工賃・技術料 ③出張費、送料)は、全交換時を除き、何度でも修理可能です。メーカー倒産時は最大50%まで保証されます。 ※台風等の自然災害補償はお客様の火災保険で手配可能です。手配不可の場合、個別設計にてご提供する事も可能です。
④.将来の電力低減リスク軽減	・節税効果(10%税額控除、または即時償却制度)をご利用いただき、経済メリットを先取りすることで、電気代の機会損失リスク軽減が期待できます。	パネル・パワーコンディショナーはお客様の資産に計上いただけます。中小企業経営強化税制を適用される企業は、10%の税額控除、または即時償却いずれかを活用できます。
⑤.CO2削減量の報告 無償サービス	・CO2削減量認証機関と連携し、毎月の発電量の計測と、それに伴うCO2削減量を報告します。加えて年に一回、削減量認証サービスが無償で受けられます。	RPA(Robotic Process Automation)を活用した、発電量の計測と認証機関によるCO2削減量の算定成果を報告します。大手企業へのScope3対策報告に活用できます。
⑥.「ローカルSDGs経営」の推奨、委嘱・公認・公開	・RDoは、大規模災害時に、自社設置太陽光を地域開放し、住民の無償給電スポットとして地域貢献する「SDGs経営宣言」を推奨しています。協賛いただいた企業に、RDoは自治体と連携して、民間防災拠点(無償給電スポット)としての貢献を委嘱し、公認すると共に、RDo特設サイトで、「SDGs経営宣言企業」として公開します。	

Q2.PPAとの違いは?

Q3.ただのリース・割賦では?

Q4.発電量が予想を下回ると、旧一電から買い増ししなければならず損をするのでは?

Q5.「SDGs経営」宣言をしなければRoof Plusは活用できないのか?

Q6.

Q7.

Q8.

Q9.

Q10.

Q11.

Q12.

Q13.

Q14.

Q15.